

# イトイ

*Juncus maximowiczii* Buchenau  
イグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

奥越の亜高山の一部にのみ生育する。

## 分 布

本州中部に分布。県内では奥越の亜高山の一部に分布する。

## 種の特徴

深山から亜高山の岩上に生える多年草。茎は高さ5～15cm、全体が淡緑色で軟弱。基部の葉は数個あって、茎より長い。茎葉はふつう1個で糸状。花期は6～7月で茎の先に1個の頭花がつく。

## 生育を脅かす要因

産地局限

## 参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市	
																	○	

# オオナキリスゲ

*Carex autumnalis* Ohwi  
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

既知の生育地点は1箇所、個体数も少ないので県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

## 分 布

本州（近畿地方以西）～九州に分布。県内では嶺南地方で確認されている。

## 種の特徴

ナキリスゲ類のなかで唯一、頂小穂が雄性である。

## 生育を脅かす要因

林道の拡幅、新設。土地造成。

## 参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○											

# ハクサンスゲ

*Carex canescens* L.  
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

既知の生育地点は2箇所であり、いずれの生育地でも個体数が少ないので、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

## 分 布

北海道～本州（中部地方以北の高山）に分布。県内では奥越地方で確認されている。

## 種の特徴

高山～亜高山の湿地に生える多年草。有花茎は太く、葉は灰緑色、苞は葉身がない。果胞の嘴は短く両側はややざらつく。

## 生育を脅かす要因

自然遷移。

## 参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																	○